

標 題 : Adherence to the Mediterranean diet and risk of gastric cancer:  
results of a case-control study in Italy  
地中海食事の順守と胃がんのリスク : 症例-対照研究の結果

---

著 者 : S. Jovana, et al. (イタリア ジェメリ大学病院 公衆衛生研究所 衛生学部)

---

掲 載 誌 : Eur. J. Cancer Prev. 2017 Nov; **26**(6): 491-496

---

要 旨 :

この研究の目的は、地中海食事の順守と胃がんとの間の関連を評価することである。

症例-対照研究をジェメリ大学病院(Fondazione Policlinico 'A. Gemelli')(イタリア、ローマ)で、2003年から2015年まで実施した。

合計223人の発症例および223人の対照に、面談した。

食事摂取を、25品目以上の食品情報を集めた認証済の食事頻度アンケートで評価した。

地中海食事の順守と胃がんのリスクとの間の関連を、オッズ比(OR)および95%信頼区間(CI)を計算して定量した。

地中海食事の高い順守は胃がんの低下したリスクと関連すると、解析が報告している(OR: 0.70; 95%CI: 0.61-0.81)。

野菜(OR: 0.34; 95%CI: 0.14-0.85)、豆類(OR: 0.13; 95%CI: 0.06-0.29)、および魚(OR: 0.33; 95%CI: 0.15-0.68)の高い摂取、そして肉(OR: 0.29; 95%CI: 0.10-0.85)およびアルコール(OR: 0.46; 95%CI: 0.24-0.90)の低い摂取が、一貫して胃がんの低いリスクと関連する。

我々の研究は、地中海食事パターンおよび地中海食事の個々の成分の、胃がんに対する予防機能を示している。

我々の結果は、野菜、豆類および魚の高い摂取、それにアルコールおよび肉の低い摂取の、胃がんの発症における有益な役割を示した。

キーワード : 地中海食事、症例-対照、胃がん、予 防

---